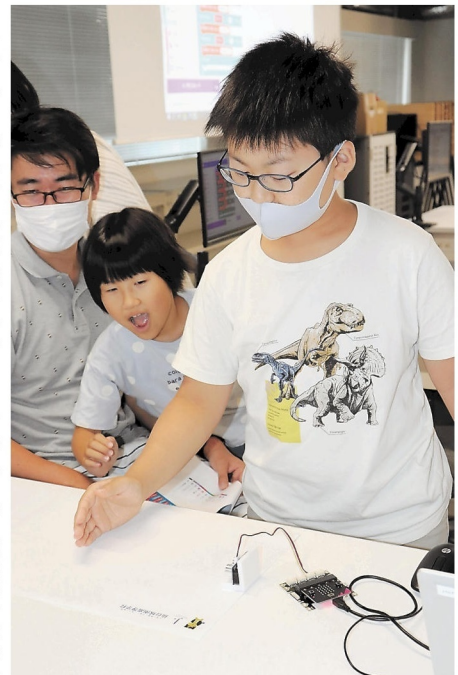


プログラミング 楽しく学べたよ

仙台で小学生イベント



オリジナル楽器のセンサーに手をかざし、音を鳴らす参加者

県小学生プログラミング大会(河北新報社など主催)のプレイベントが22日、仙台市太白区の東北工大八木山キャンパスであり、小学生と保護者計約20人が参加した。

子どもたちはプログラミング教育用の小型コンピューター「マイクロビット」を使い、手などをセンサーにかざすと音が鳴るオリジナル楽器を作った。

市八木山小4年の鹿倉伊織君(10)は「楽しい作業だ。うまく音を出すことができてうれしい」と話した。東北工大技術支援センターの西尾正人技術主任は「プログラミングに親しむ

きっかけになればいい」と期待した。

発想力や表現力を競う県小学生プログラミング大会は11月19日、東北工大で開

かれる。最優秀賞受賞者は来年3月に東京で開催される全国大会に出場できる。

県大会の作品は9月30日まで募集する。